

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	20	14	5
坂井	坂井市、あわら市	12	6	6	0
奥越	大野市、勝山市	11	6	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	7	7	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	22	12	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 9	10	11	12	H25 1	2	(前月差)
合計		47.1	44.7	41.8	40.3	41.5	46.0	+4.5
家計動向関連		45.3	44.8	38.5	38.0	39.1	44.8	+5.7
小売		42.2	43.8	32.8	35.9	38.3	45.3	+7.0
飲食		56.3	43.8	56.3	31.3	25.0	31.3	+6.3
サービス		50.0	47.9	47.9	45.8	45.8	47.9	+2.1
企業動向関連		47.8	42.6	45.6	41.9	41.7	47.0	+5.3
製造業		46.9	43.8	46.9	39.6	42.4	48.9	+6.5
非製造業		50.0	40.0	42.5	47.5	40.0	42.5	+2.5
雇用関連		52.1	50.0	44.2	44.2	50.0	47.9	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	H24 9	10	11	12	H25 1	2	(前月差)
良くなっている		2.1%	2.1%	1.1%	2.1%	1.1%	1.1%	+0.0
やや良くなっている		11.7%	13.8%	10.5%	6.3%	8.5%	12.9%	+4.4
変わらない		60.6%	52.1%	49.5%	49.5%	53.2%	60.2%	+7.0
やや悪くなっている		23.4%	24.5%	32.6%	34.7%	29.8%	20.4%	▲9.4
悪くなっている		2.1%	7.4%	6.3%	7.4%	7.4%	5.4%	▲2.0

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 9	10	11	12	H25 1	2	(前月差)
合計		41.2	41.2	40.0	42.4	52.4	51.3	▲1.1
家計動向関連		40.6	39.1	39.6	42.7	52.1	49.5	▲2.6
小売		43.0	36.7	39.8	42.2	51.6	50.8	▲0.8
飲食		37.5	43.8	25.0	37.5	37.5	31.3	▲6.2
サービス		35.4	43.8	43.8	45.8	58.3	52.1	▲6.2
企業動向関連		41.9	43.4	41.2	42.6	53.0	56.8	+3.8
製造業		42.7	41.7	40.6	42.7	56.5	58.7	+2.2
非製造業		40.0	47.5	42.5	42.5	45.0	52.5	+7.5
雇用関連		41.7	43.8	38.5	40.4	51.9	43.8	▲8.1

○回答別構成比

	年 月	H24 9	10	11	12	H25 1	2	(前月差)
良くなる		0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	3.2%	0.0%	▲3.2
やや良くなる		9.6%	10.6%	5.3%	12.6%	22.3%	29.0%	+6.7
変わらない		51.1%	47.9%	50.5%	49.5%	60.6%	51.6%	▲9.0
やや悪くなる		34.0%	37.2%	38.9%	28.4%	8.5%	15.1%	+6.6
悪くなる		5.3%	4.3%	4.2%	8.4%	5.3%	4.3%	▲1.0

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	坂井	繊維	・春物の受注がピークを向かえている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・客数が前年に比べ増加している。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・客数や売上が好調。
		福井	スーパー	・客数、客単価ともにやや良くなっている。
		福井	大型小売店	・客数は少し増えている。
		奥越	土産品等販売店	・入館者数はわずかであるが増加している。
		福井	旅行代理店	・客数は増えてきている。
	企業 動向	丹南	鉄鋼	・受注量の動きが改善している。
		丹南	伝統工芸	・取引先からの受注も増えてきている。
		嶺南	医薬品	・単月売上が増加している。
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
嶺南			商店街	・2月は端境期にあたるため、例年なら消費が落ち込む時期にあたるが、1月から始まった商工会議所主催の新春スプリングセールのおかげで、参加店舗は売上が増えた。
福井			小売店	・客の様子に変化がない。
丹南			小売店	・来客数はやや増加しているが全体的には変わらない。
奥越			小売店	・販売量が増えない。
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・客数や客単価、売上は変わらず。
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・客単価が下がり続けており、低価格競争が恒常化している。
嶺南			観光物産店	・例年とほぼ変わらず。
嶺南			レストラン	・例年、冬場は客足が悪くなるが、イベントやキャンペーンなどを実施し、集客に努めている。
福井			駐車場	・利用者台数は昨年と比べ微増だが、収入は減少している。 ・街中に活気がない。
福井			結婚式場	・特に大きな変化は見受けられない。
嶺南			旅館	・とにかく元気がない。 ・昨年5月以降、宿泊客数が前年比で1割以上下落した状況が続いている。
福井			ビジネスホテル	・客数や予約件数から、大きな変化は見受けられない。
坂井			観光・レジャー施設	・特に変わったことはない。
福井			旅行代理店	・来店数、販売も前年と変わりがない。
福井			タクシー	・収入の動向に変化がない。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・取引先の様子に変化がない。
		奥越	繊維	・円高是正で輸出関連の動きが期待できるものの、足下の受注についてはまだ大きな変化が見られない。
		丹南	眼鏡	・単価の安い商品の受注は多く出ているが、採算が合わないのが現状。
		福井	眼鏡	・全体的に価格の下落は続いている。 ・一部ボランタリーチェーンのオリジナル商品の受注があった。
		奥越	電気機械	・受注は微増だが、これから先の状況が見えていない。
		嶺南	化学・プラスチック	・荷動きはそれほど良くない。
		福井	IT関連	・受注の動きに変化がない。
		福井	金融機関	・12月の有効求人倍率は前月比上昇しているが、新設住宅着工戸数などは下降しており、引き続き景気回復の動きは鈍化したままの状況にある。
		福井	金融機関	・大きな変動もなく比較的安定している。
		福井	不動産	・消費税増税を1年後に控えて、駆け込み需要が期待されるが、まだ発現されていない。
		福井	運輸	・お客様の荷動きは前年比若干のプラスで推移しており、景気は底を打った感がある。
		福井	運輸	・取引先からの受注が小ロット化している。
	嶺南	運輸	・例年、1月～2月は小浜近郊での物流の動きは非常に悪い。	
	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は表面上改善されているが季節的なものであり、実質的な改善とは判断できない。	
	丹南	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は上昇し続けているが、新規求人数は減少している。 ・製造業の減少に歯止めがかからない。	
	福井	学校就職担当者	・就職希望者で、まだ未内定者が数名いる。 ・ハローワークとの情報交換や求人企業との連絡を行っているが、依然として、先々の景気回復を見越した採用人数の拡大には至っていない感じがする。	
	嶺南	学校就職担当者	・横ばいの状況が続いている。	
	嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数、求職者数に大きな変化を感じない。	
	福井	人材派遣会社	・好材料が見当たらない。	
	福井	就職情報誌	・年明け以降少し改善している。	
④やや悪くなっている	家計 動向	坂井	小売店	・冬季は例年県外客が減少する。
		丹南	スーパー	・客数は、現状維持ではあるが、買上点数の減少や一点単価の低下が影響し、売上は減少傾向になっている。
		嶺南	スーパー	・客単価が2～3カ月前から比べて5%程度減少している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・客数が減少しており、週末は特に売上が減少している。
		福井	居酒屋	・客がお金を使わず、外食も少なくなっている。
		福井	ビジネスホテル	・ビジネスマンやスキー客の動きが悪い。 ・直前の予約が多く動向がつかみづらい。

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向	福井	繊維	・商品の動きが止まっている。
		丹南	眼鏡	・従来の客先からの注文が減ってきている。 ・一般の小売店が販売不振の為仕入れを控えていると思われる。 ・3月決算の企業は仕入れを制限している。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きがやや悪くなっている。
		福井	商社	・個人向けガソリンや軽油、工場向け重油ともに販売量が減少している。
		嶺南	建設業	・年度末間近になり、公共業務の発注が残工期との関係で減少傾向にあり、受託業務数に減少が見られる。 ・累計受託件数では昨年比同時期で約2割減。
	雇用	嶺南	労働相談員	・12月の敦賀と小浜の有効求人倍率は前年同月を下回り、新規求人についても、敦賀では上昇しているものの、小浜は減少している。
		嶺南	就職情報誌	・原発の長期停止により、市内の原発関連企業の流入人員が益々減少し、市内全体の経済活動が低迷している。
⑤悪くなっている	家計 動向	丹南	商店街	・来店客数と売上が減少している。
		嶺南	大型小売店	・来店客数の減少と平均単価が減少している。
		嶺南	割烹	・来客数が減り、街中に人気がない。
	企業 動向	丹南	電気機械	・季節トレンドもあるが、スマートフォンの需要が減少している。
		坂井	IT関連	・受注額の減少、商談の長期化・延期。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・定期的なイベント開催により、集客や売上に貢献することが期待される。
		坂井	小売店	・春に向けて県外客などの増加が期待できる。
		丹南	小売店	・アベノミクスで良くなることを期待している。
		奥越	百貨店、 ショッピングセンター	・景気は気からの思いであり、少しずつ良くなっていく。
		坂井	スーパー	・円安、株高による景気好転に向けた環境の中、若干消費にも明るさが戻るものと期待している。
		嶺南	コンビニエンスストア	・春になり、客にも動きが出てくる。
		奥越	土産品等販売店	・近隣の飲食店や土産店も客数が増加しており、今後明るいものが見える。
		坂井	観光・レジャー施設	・政策効果が出てくれば少しは良くなると期待している。
	企業 動向	坂井	繊維	・業況は急には変わらないが、安部政権による円安、株高、デフレ脱却は歓迎したい。
		福井	繊維	・3月からシーズンに入ってくるが、今年は少し動きが鈍い。
		奥越	繊維	・円高是正と景気回復の期待から、先行き受注量および単価の改善が期待されるが、もう少し現実の受注等の変化を注視したい。
		丹南	眼鏡	・3月決算の後に仕入れる客先があると思われる。
		奥越	電気機械	・円安が進み、企業収益が増える事でお金がまわると考えられる。
		丹南	電気機械	・春先の需要増にむけ、受注が増加する見込み。
		福井	化学・プラスチック	・円安傾向の継続は好材料。
		嶺南	化学・プラスチック	・自民党政権になり、円安、株高は先行きの景気を占うものであり、またその期待も大きい。
		丹南	鉄鋼	・アメリカ、中国の経済の回復や円安などが良い影響を与える。
		丹南	伝統工芸	・受注量が増加してきている。
		福井	金融機関	・アベノミクス効果により、円安、株高の基調にあり、当面この状況で推移すると思われる。
		福井	不動産	・春のシーズンインと消費税増税に向け、消費マインドが向上することに期待している。 ・3月の土地動向で夏の建築の動きが見えてくる。
		福井	運輸	・円安・株高が示すように、新政権に対する期待感から良くなって欲しいという願望が強い。
		嶺南	運輸	・4月以降やや良くなると思われる。
	雇用	奥越	学校就職担当者	・アベノミクスの期待感もあり、少しは良くなる。 ・景気の良い話が地方経済に届くまでには、まだまだ時間がかかるのではないかと。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・最近の株価の上昇等々気運が高まりつつあるが、まだ消費者が目立った動きが感じられない。
		丹南	商店街	・購買客の傾向はショッピングセンターやインターネット等に向いていて、たとえ景気が改善しても、商店街に波及しないと考えている。
		奥越	商店街	・少子高齢化や人口減少が続いている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・最近の傾向として客数は前年比増加しているが、客単価は前年を下回っており、しばらくはこの傾向が続くと思われる。

現状	分野	地区	業種	理由	
③変わらない	家計 動向	丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・ 4月以降の地域経済が不透明。	
		福井	大型小売店	・ 業界全体で厳しい状況が続く。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・ 新政権の取組みは前のめりで、景気に良い影響を与えているようだが、地域にまでその波は届いていない。 ・ 今後期待している。	
		嶺南	ドライブイン	・ 現在の円安で日本経済への期待感があるが、一般人への好影響はまだまだ先だと考える。	
		嶺南	レストラン	・ 先行があまり良く見えない。	
		福井	駐車場	・ 景気対策の効果に期待する半面、個人生活には表裏一体の感じもする。	
		嶺南	旅館	・ 先行きの受注状況に変化が見られない。	
		福井	ビジネスホテル	・ インターネット予約客は前年比増加を続けているものの、全体では団体客頼みになっており、先が読みづらくなっている。 ・ 春からは桜の花見客などに期待したい。	
		福井	旅行代理店	・ 先行においても大きな伸びもマイナスもない。	
	企業 動向	福井	眼鏡	・ 単価が上がらない。	
		坂井	一般機械	・ 株価の上昇や円安による業界の活性があるようだが、設備導入への動きはまだまだ先と感じる。	
		福井	一般機械	・ 関連業界に目立った動きは見受けられない。	
		嶺南	医薬品	・ 現状の見込みでは売上はそう変化ない。 ・ 一方、電気料金の値上げによっては経費増を心配している。	
		福井	IT関連	・ 受注の動きに変化が見られない。	
		福井	金融機関	・ 国内大手企業の動向や、欧州や中国など対外経済環境を巡る不確実性は引き続き高い。	
		福井	運輸	・ 今後、燃料費の高騰も加わり、厳しい状況は続くものと予測される。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・ 有効求人倍率は表面上改善されているが季節的なものであり、実質的な改善とは判断できない。	
		福井	学校就職担当者	・ 景気回復の期待感が定着するには、年単位の時間を要する。	
		嶺南	学校就職担当者	・ 全国的には経済対策の予算が可決されて動き出したが、若狭地方においては、原発問題や観光産業の鈍化が継続しており、前月と同様横這い圏内の動き。	
		福井	ジョブカフェ担当者	・ プラス材料、マイナス材料の要因があり変化は難しい。	
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・ 求人数、求職者数に変化を感じない。	
	④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・ 良くなる要素がない。
			嶺南	百貨店、 ショッピングセンター	・ 敦賀原発の稼働見込みたらず、景気や消費がさらに悪化しつつある。
丹南			スーパー	・ 消費者の買物傾向が好転することも期待出来ず、近隣との競争も激しく、今後ますます厳しい状況になる事が予想される。	
嶺南			観光物産店	・ 円安の為ガソリン価格が上がれば、個人客の動きが悪くなるのではないかと。	
福井			居酒屋	・ 景気が悪く、今後の心配。	
福井			ビジネスホテル	・ 円安傾向で燃料費の高騰が厳しい。 ・ 原価高騰分を売上で補えなく、上期は苦戦しそう。	

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	企業 動向	坂井	繊維	・春物生産が終わり、受注量が半減する。
		丹南	眼鏡	・単価の安い商品の受注が多く出ているが、採算が合わない。
		福井	商社	・今年は円安が進み、燃料販売業はコスト増により毎月値上げが必要。 ・消費節約が益々進行する。
		嶺南	建設業	・年度末～年度初めは例年公共業務の発注の谷間であり、更に業務件数の減少が予想される。 ・政府予算執行の方向性も明確でないことから地方経済の見通しは不明である。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・中小企業金融円滑化法の終了に伴う影響が懸念される。
		嶺南	労働相談員	・原子力発電所は再稼働なのか、廃炉なのかまだまだ先行きが不透明な中、依然生活不安を抱えての生活が続いており、景気悪化の要因になっている。 ・原子力発電所関連の仕事が停滞している中、作業人員が減少傾向にあり、それに伴い数多くの衣食住に関連する仕事が減少しており、嶺南地域全体への経済悪影響が続いている。
		福井	就職情報誌	・福井は製造系の求人状況が悪く不安である。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	大型小売店	・敦賀市全体の景気が良くなると思えない。
		嶺南	割烹	・潤っているのは富裕層ばかりである。
	企業 動向	坂井	IT関連	・商談の長期化、案件の小型化が進んでいる。
	雇用	嶺南	就職情報誌	・既設原発の停止や再稼働の見通しが立たないことにより、原発関連企業の経営状況悪化、人員減少により市内の経済活動が鈍化し、雇用も悪化すると思われる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)